平成２９年度　須田小学校だより　平成29年５月24日

回覧

須田っ子　第2号

学校教育目標「すすんで心や体をすこやかにする子」SA・SU・GA・DA

手と手で、心のハイタッチ！（2017.5.23　小中挨拶運動）

心のハイタッチ

校長　内山　晋

上の写真に、吹き出しを入れるとすると、その中にどんな言葉を入れますか。

身長差は最大50㌢超

恒例の「小中連携あいさつ運動」の際の写真です（第一回23日～26日）。一方は腰をかがめ、他方は背伸びをする姿に、思わず笑みがこぼれます。「目と目」「手と手」「声と声」を合わせた「おはようございます」は、身長差最大50㌢超の身体からの発声です。

須田っ子の隻手音声

禅問答に「隻手音声」というものがあります。「両手を打つと音がする。では、片手だけで打つと？」という超（？）難解な問いです。でも、考え方次第で「聞こえている」声なき声とは？

小中の挨拶（両手打ち）は確かに普段より元気になります。それは、須田っ子が日々の挨拶を大切にしているからと思います。しかし、子供たちの挨拶は日々微妙に変わります。

先月号の学校だよりで「言葉で心を育てる」ということを書かせて頂きました。挨拶が気持ちを明るくするからです。これからも、日々の子供たちから発せられる「隻手音声」にしっかり耳を傾け続けて参ります。

挨拶は「故郷」に続く

昨年度の学校アンケートの分析から、地域の人に挨拶をよくする子供の約98㌫以上に、「須田っていいなぁ。」と思っている傾向が見られました。新潟県では、「生きる力」を支えるキャリア教育を推進しています。社会に出てからも生きて働く力とは？私は、人が社会と繋がる力、その第一歩が「あいさつ」だと考えます。須田の地で育まれている「生きる力」の挨拶力は、ふるさとを思う気持ちと強い絆で繋がっています。

運動会で

27日㈯の運動会を成功させようと、子供と職員で一緒になって、応援や競技練習などに取り組んでいます。

「友達と」そして「保護者・地域の皆様と」自分を繋げようとする須田っ子に、これからも声援をよろしくお願い致します。

SUDA

六月のカレンダー

6月

１日（木）	市教育委員会訪問
２日（金）	第３回 SASUGADA カップ
	プール清掃
５日（月）	預り金振替日
６日（火）	団体鑑賞（１，２，３年生）
７日（水）	団体鑑賞（４，５，６年生）
８日（木）	修学旅行（６年生）～９日
１２日（月）	ひまわり会挨拶運動
	中越管理主事訪問
	中学校区元気アップ週間
	～１８日
１３日（火）	須田小中合同仕活動
１４日（水）	避難訓練②（防犯）
	教育相談　～２０日
	クラブ②
１５日（木）	プール水泳開始
１６日（金）	児童会集会活動（３限）
１７日（土）	育友会資源回収
２１日（水）	委員会
２２日（木）	中越指導主事訪問
２３日（金）	地区懇願会（19：00　須田小）
２６日（月）	中学校区絆づくり週間～7/3
２７日（火）	自然教室（５年生）～２８日
２９日（木）	５年生授業４限給食放課

運動会カレンダー

5月27日（土）運動会　【雨天】28日に順延（学校はお休み）
5月28日（日）予備日　【雨天】登校（月曜授業）、弁当持参
5月29日（月）振替休業日（学校はお休み）

五年生　田植え未体験？

５年生は、５月１０日（水）、学校近くの間（はざま）さんの田んぼで、田植え体験をさせていただきました。田んぼの中に入るのも初めて、まして手植えも初めての子供たち。間さんの指導を受けて、いざ体験！思うように運べない足をゆっくり田んぼの中に入れる姿が水面に映り、二人三脚で協力して作業を進めているようでした。米作りを通して、私たちの生き方や考え方と、「米」とのつながりを追求していきます。

My 米（まいまい）

初めての田植え

初めて田植え体験をして思ったことがあります。まず、昔は、手でゆっくりやって大変だと思いました。目印に合わせて丁寧に植えることは難しかったです。それに比べて、今の田植えは、八条植えの機械ですごいスピードです。

次に、苗と、泥の感触です。今日使った苗はコシヒカリです。コシヒカリは、普段私たちが口にしている品種です。その苗を三、四本ひとまとめにして植えました。粘土みたいな泥の感触の中を一歩進むごとに、だんだん深くなっていきました。少し気持ち悪かったです。でも、慣れてくると、そんな気持ちも消えていきました。

自分の手で植えた苗の成長が楽しみです。

楽しかった！田植え

初めて田植えをしました。その苗は、いつも学校や家で食べているコシヒカリでした。その苗を植える時、泥の「にゅよにゅよ」した感じやかえるがすごくいやでした。

でも、やっていたら少し楽しくなってきました。泥まみれになっても、いやな気持ちに全くなりませんでした。昔の人は苗を三本ずつ数えながら植えていて、がんばったんだなぁと思いました。

今は機械で一気に八条も植えることができます。水の深さが違うところでも、ちゃんと植えていました。

あまりやりたくない気持ちで始めた田植えでしたが、もっとやりたい気持ちに変わりました。

須田小 図書室 進化中

5月13日（土）育友会の環境整備作業の中で、図書室の整備作業をしていただきました。図書室内の書架配置を大幅に変え、読み聞かせコーナーや調べコーナーなどのスペースを作りました。

子供たちがわくわくしながら本を手にする図書室を目指して、これからも環境整備を続けていきます。学習参観などで、ご来校の際は、是非お立ち寄りください。

図書委員会　委員長

図書室が新しくなって、とても嬉しいです。読み聞かせコーナーや調べるためのコーナーも追加されました。これをきっかけに、図書室をさらに使ってほしいです。新しくなった図書室で仕事ができることが楽しみです。

図書委員会　副委員長

育友会の奉仕作業の後の図書室を見て、「だいぶ変わったなぁ。」と思いました。

本棚の場所が前と変わって、図書室が広くなったように感じました。これからは、物語のほかの本も借りて読みたいと思いました。

４・５月の預り金振替にご協力いただき、ありがとうございました。保護者の皆様からお預かりした諸費は、子供たちが学習で使用する教材購入に計画的に執行させていただきます。今後ともよろしくお願いします。

須田 毎日営業 食堂

食育の2つのゴール

子供の心と体を支える「食育」は毎日営業です。今年の【須田食堂】（須田小と家庭の食育チーム）のモットーは次の2点です。

① 健康的な食生活や望ましい食習慣を身に付ける
② 食事を通して好ましい人間関係を育む

学校では給食を材料に具体的な指導をしています。

お昼の残量は、一口以下

ところで、4月の須田小学校の給食の残量合計は、一日の平均0.78kgでした。これは、一人一食7gの計算になります。ごはん一口15gの約半分。しっかり食べています。

また、各学級では、給食の際に、座席の向きを丸くして互いの顔を合わせるなど、「会食」を楽しむ雰囲気づくり等も工夫しています。

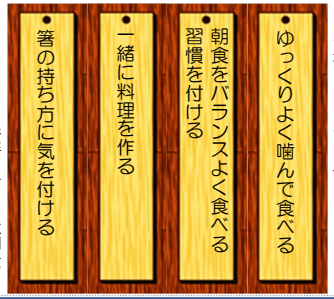
一日のスタート！朝食

昼食だけでなく、朝食も毎日食べてきている須田っ子です。そこで、今年は特に「朝ごはんの充実」をテーマに、栄養のバランスの指導や「朝ごはんレシピ」の紹介をしていきます。

毎日営業「須田食堂」

国でも「食育推進基本計画」を定め、毎月19日を「食育の日」、毎年6月を「食育月間」として、」食育に力を入れています。

ご家庭でも、できるところから取り組む食育を日頃から心掛けてみませんか。



（文責　宮口　江利子）

須田小　イイね！

須田小学校では、１学期も折り返し地点に来ました。「学習・生活の基盤づくりと拡大」の１学期の中間地点です。５月は、各学年の特色ある教育活動がスタートしました。梨や米、声作りなどの専門的な知識と、教師の指導力を合わせながら、子供たちに感動と発見が生まれる教育活動を展開して参ります。また、運動会には、９５名の須田っ子が、２ヶ月の成長の姿を発表します。熱い声援をお待ちしております。

５／１（月）発声指導

昨年に続き、郷千枝先生から、高学年の子供たちの発声や音楽発表会の発表曲の合唱の指導をしていただくことになりました。１１月８日まで続きます。

５／１０（水）応援団結団式

５月２７日の運動会に向け、全校が赤白に分かれ、応援団の結団式をしました。

赤組団長：　　白組団長：

須田小ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ
ここ→

５／２（火）加茂たんけん（１・２年生）

生活科の学習で、加茂川と加茂山を探検しました。加茂川の上をゆったり泳ぐ「鯉」をなんとかつかまえようとしていました。

５／９（火）梨の花粉付け体験

校舎裏の梨の木をお借りして、３年生が花粉付けの体験をしました。洋なしの花が咲いている一方、小さな実を摘（たわ）わに付けている枝もあり不思議でした。

５／１３（土）育友会奉仕作業

グラウンドの泥上げ、図書室の整備作業をしていただきました。図書室は、これからも日々進化する予定です。ありがとうございました。